

平成30年度新ふるさとづくり総合支援事業 実施事業一覧表(南予地方局)

番号	市町名	事業名	事業概要	事業主体	数値目標		事業成果	
					設定目標	数値	実績	目標達成率
1	八幡浜市	海外高校生による日本語スピーチコンテストおよび市内高校生等との交流事業	第23回海外高校生による日本語スピーチコンテストを開催するほか、訪日した海外高校生と市内高校生・地元住民との交流を図る。また、当市の多彩な魅力を満喫してもらうことで、国内外への情報発信にも繋げる。	八幡浜市	海外高校生による日本語スピーチコンテストの集客数	800人	800人	100%
2	八幡浜市	「いやしの楽園・大島」交流人口拡大プロジェクト	今夏オープンする「大島交流館」を拠点に、特産品を利用したメニューの開発や島民の顔写真入りカードを作成し、交流館内に展示するほか、首都圏からのツアーの企画や将来の大島のあるべき姿を集約した大島交流推進ビジョン策定する。	八幡浜市	大島交流館の利用者数	500人	983人	197%
3	八幡浜市	八幡浜暮らし・体感ツアー	20～30代の首都圏在住の女性をターゲットに八幡浜市の魅力を存分に味わえる移住体験ツアーを実施し、移住・定住人口の増加を図る。	八幡浜市	ツアー参加人数	20人	21人	105%
4	八幡浜市	地方創生部局横断(官民連携)プロジェクト	部局横断型プロジェクトチームを設置し、ソフトバンク(株)主催による合宿型インターンシップとの関わりや民間団体との連携により、調査・研究ならびにモデル事業の実施を行うことで、民の想いを生かした実効性のある政策提言につなげ、将来にわたって持続可能なまちづくりの実現を図る。	八幡浜市	モデル事業の件数	2件	2件	100%
5	八幡浜市	着地型観光推進体制整備事業	地域限定旅行業を行う一般社団法人八幡浜ふるさと観光公社設立に伴い、着地型観光の基盤整備と地域密着の旅行商品開発に取り組むことで、八幡浜市内での滞在時間と観光消費の底上げ及び交流人口の拡大を図る。	八幡浜市	体験プログラムの整備(商品数)	3商品	3商品	100%
6	大洲市	肱北地区避難マップ作成事業	古い家屋等が密集し、住民の高齢化が進んでいる肱北地区において、地震等大規模災害時に、いかに安全に迅速に避難できるかという課題解決のため、必要な情報が記載された避難マップを作成し、それをベースに避難訓練を重ねることで、地域防災力の向上を図る。	肱北地区自治会	避難マップ作成部数	3,000部	3,000部	100%
					避難訓練参加人数	50人	76人	152%
7	大洲市	愛媛鉄道開通100年記念事業	大洲・長浜間に鉄道が開通して100年を記念して、鉄道の歴史や変遷を紹介した特別展と鉄道模型運転会を開催し、交流人口の増加を図る。	鉄道クラブ西瀬戸	特別展入館者数の増加人数(昨年同時期と比べて)	400人	530人	133%
8	西予市	行ってよし・住んでよし・せいよし移住・定住・安住プロジェクト	持続可能な移住定住促進体制の確立を目指すため、モデル地域の指定を行い、地域による移住者求人票の作成や、まちづくり勉強会、地域PRイベント、モニターツアーを実施する。また、移住コーディネーターを中心とした民間事業者の設立に向けた基本構想策定を目指す。	西予市	モデル地域数	2地域	2地域	100%
					まちづくり勉強会参加者数	54人	31人	57%
					移住フェア相談件数	80件	48件	60%

平成30年度新ふるさとづくり総合支援事業 実施事業一覧表(南予地方局)

番号	市町名	事業名	事業概要	事業主体	数値目標		事業成果	
					設定目標	数値	実績	目標達成率
9	西予市	せいよウッズスタート事業～暮らしの中に木を取り入れる運動～	生活や暮らしの中に木を取り入れる「ウッズスタート事業」を推進するため、地域材のおもちゃ贈呈や円卓会議・木育キャラバンを実施する。	西予市	「今後も木のおもちゃを子供に与える、若しくは与えたい」とのアンケート回答割合(%)	60%	92%	153%
10	西予市	地域密着型自然学校開業プロジェクト	モノより体験にお金を使う風潮の高まりをニーズと捉え、四国西予ジオパークを活用した自然体験講座を行う地域密着型自然学校を開業する。	加藤 雄也	起業	1件	1件	100%
11	西予市	柑橘園地復興支援及び交流事業～シエン！フクエン！ミカン縁～	平成30年7月豪雨による被災農家の復興支援として、関東圏在住の方を対象にみかん園地の土砂撤去及び収穫体験を含めたみかん復興体験ツアー(1泊2日)を実施し、都会の方に災害現場の現状を知っていただくとともに、みかんを通じた地域住民との交流により園地の復旧とあわせて、被災農家の精神的な復興へ繋げる。	西予市	参加者数	24人	24人	100%
					アンケート項目「また西予市を訪問したい」の回答率(割)	8割	10割	125%
					インフルエンサーによるSNS投稿のイイネ数	2,000件	2,145件	107%
12	内子町	歴史まちづくり事業	歴史的なまちづくりについての全体的かつ具体的な方針及び計画等が未策定であるため、歴史まちづくりに基づく「内子町歴史的風致維持向上計画」を策定し、主務大臣(文部科学大臣、農林水産大臣、国土交通大臣)による認定を目指す。	内子町	シンポジウム参加者人数	150人	170人	113%
13	内子町	内子町八日市護国伝統的建造物群保存地区保存活用事業	伝統的建造物の修理基準をマニュアル化し、将来にわたって同じ基準で修理等が継承されることを目指すと同時に、その修理等履歴情報をデータベースで管理する。	内子町	修理計画(棟)	1棟	1棟	100%
14	内子町	内子町石畳移住体験施設整備事業	空き家を譲り受け、移住希望者が短期間入居できる移住体験施設の整備し、農作業・炭焼き・蕎麦打ち・石畳の宿等の就業体験及び地域住民との交流を行う。	内子町	利用数(組)	1組	1組	100%
15	内子町	内子町明治150年記念事業	明治150年の節目に、愛媛大学と連携して製蠟業、製紙業に関わる調査を実施する他、記念展や企画展を開催する。また、製蠟業の展示に関わるクイズシステムの整備や外国語対応を行うことにより、交流人口の増加を図る。	内子町	企画展来場者数	1,000	2,058	206%
16	内子町	観光事業者の企画実践力向上事業	内子町観光協会が一般社団法人化されることを契機に、観光協会自体が当事者意識を持ち、地域とともに存続発展していくためにはどうすればよいかを考えるワークショップを開催する。また、新たなサービスや商品開発における課題抽出のため観光協会会員立案による実証実験を行うことで、将来にわたって持続可能な観光の産業化を目指す。	内子町	実証実験事例	1事例	2事例	200%
					ワークショップ開催回数	6回	8回	133%
					ワークショップ参加人数	20人	12人	60%
					一斉講義参加人数	60人	40人	67%

平成30年度新ふるさとづくり総合支援事業 実施事業一覧表(南予地方局)

番号	市町名	事業名	事業概要	事業主体	数値目標		事業成果	
					設定目標	数値	実績	目標達成率
17	内子町	茂山狂言内子座公演(内子こども狂言クラブ稽古・お披露目)	町内の小中学校を対象に茂山千三郎氏によるこども狂言の指導及び京都研修を行い、茂山狂言内子座公演で新作狂言「かみあそび」のお披露目を行うことで、狂言を通じた伝統文化の継承及び地域の活性化に繋げる。	内子町	公演入場者数	300人	550人	183%
					内子こども狂言クラブ員数	30人	31人	103%
18	宇和島市	宇和島市地域交通網形成計画策定事業	将来にわたって持続可能な公共交通ネットワークの形成のため、利用実態調査による既存の公共交通機関の現況分析や、住民アンケートによる移動ニーズの調査等を行い、当市の公共交通に関する課題を抽出し、「宇和島市公共交通網形成計画」を取りまとめる。	宇和島市	住民アンケート調査回収率(%)	45%	38%	84%
19	宇和島市	明治150年記念事業	明治150年という節目に当たり、宇和島の偉人の生き方や文化・技術に触れる機会を充実させ、地域のさらなる発展へと結びつくイベントを実施する。	明治150年記念事業宇和島市実行委員会	イベント集客人数	5,030人	13,050人	259%
20	宇和島市	子育てアプリ(仮称)整備事業	スマホアプリ「伊達なうわじま安心ナビ」に子育てモードのコンテンツを導入し、子育てサービスの情報の掲載や、今年度中に完成する「宇和島市子育て世代活動支援センター」の情報を通知することで、同館への来館誘導を促進する。	宇和島市	ダウンロード数(アップデート含む)	500件	1,790件	358%
21	宇和島市	インバウンドプラットフォーム創出事業	訪日外国人旅行者を対象に将来的に「有料ガイド」をスタートさせることを目標に、地域おこし協力隊によるモニターツアー等の実証実験を行い、ビジネスとして持続可能なインバウンド誘客プラットフォームを構築する。	宇和島市	実証実験によるガイド対象者数	50人	63人	126%
22	宇和島市	防災アプリケーション多言語化事業	スマホアプリ「伊達なうわじま安心ナビ(防災モード)」の多言語対応(英語、中国語、韓国語)を行うとともに、避難所ピクトサイン(図記号)を修正し、アプリの利用促進を図る。	宇和島市	アプリのチラシ配布枚数	3,000枚	3,000枚	100%
23	宇和島市	毛利家庄屋を通じた伝統文化体験事業	三間地区が誇る文化財である毛利家庄屋住宅において、地元の小中高生に対して伝統文化に触れる機会を提供し、伝統文化や歴史的建物の維持管理に関わる技術を体験することで、世代間の交流と地域の歴史文化への理解を促進し、魅力ある地域づくりを行う。	旧庄屋毛利家を守る会	体験事業参加人数(小中高生)	200人	178人	89%
24	宇和島市	宇和島圏域観光および物産PR事業	首都圏で開催する南予移住フェアと共催で物産展を行うことにより、宇和島圏域の魅力を広くPRし、観光客誘致、交流人口の増加を促進し、地域経済の活性化を目指す。	宇和島地区広域事務組合	レジ通過数	170人	215人	126%

平成30年度新ふるさとづくり総合支援事業 実施事業一覧表(南予地方局)

番号	市町名	事業名	事業概要	事業主体	数値目標		事業成果	
					設定目標	数値	実績	目標達成率
25	宇和島市	ドローンを活用した災害対策・防災力強化事業	平成30年7月豪雨災害からの復興や今後想定される南海トラフ巨大地震への対応においては、機能的な消防団活動の推進が重要な課題となっていることから、消防団員の中からドローン操縦オペレーターを養成し、県内初の「ドローン部隊」を結成するとともに、来年3月市全域を対象とした地震津波避難訓練においては、ドローンによる避難状況の空撮や情報収集訓練を行うなど、ドローンを活用した地域防災力の向上を図る。	宇和島市	自動飛行ルート作成数	15	15	100%
26	宇和島市	坊っちゃん劇場復興特別公演事業	平成30年7月豪雨災害から復興へ向けて歩み始めた地域を励ますことを目的に「坊っちゃん劇場復興特別公演」を開催し、南予地域の住民が舞台芸術に触れる機会を増やすとともに被災した地域の小中学生と保護者を招待することで、世代間・地域間交流の促進を図る。	「坊っちゃん劇場」復興特別公演実行委員会	イベント参加者数	2,000人	1,643人	82%
27	松野町	松野四万十バイクレース開催事業	滑床溪谷にある林道や山間集落をコースとしたバイクレースの集大成として、さらなる参加者の増加と満足度の向上を図るとともに、グルメイベントの同時開催や子供向けキックバイクイベントを行うことで、家族連れや自転車・サイクルスポーツに興味の薄い層でも参加しやすいイベントとして、交流人口の増加や地域活性化を図ることを目的とする。	松野町	大会参加申込数	400人	254人	64%
					アンケート満足度(%)	60%	76.3%	127%
28	松野町	ひとり親世帯移住プロジェクト	町内で不足している人材を都会から呼び込むことで、人口減少と人手不足の解消を図るため、全国的に事例の少ないひとり親をターゲットとした移住策を推進する。	松野町	ひとり親世帯移住数	3世帯	0世帯	0%
29	松野町	中世遺跡普及啓発事業	町内に所在する国指定史跡「河後森城跡」をはじめ、その他16か所に及ぶ中世山城城跡や中世寺院など中世遺跡の普及・啓発を図るとともに、文化継承や観光資源として地域活性化の一助とすることを目的とする。	松野町	講演会への参加者数	30人	33人	110%
30	愛南町	愛南柑橘加工施設等意向調査事業	持続可能なまちづくりを支える柑橘産業の確立をめざして平成28年度に策定した「愛南柑橘営農環境改革プラン」の一環として、柑橘加工施設等整備に関する意向調査を実施し、報告書をまとめる。	愛南町	意向調査の聞き取り率	80%	96.7%	121%
31	愛南町	あいなんバス新規路線運行車両購入事業	平成30年6月に廃止となった民間バス路線の代替として、市町村営自家用有償旅客運送(あいなんバス)を導入することにより、地域住民の移動手段を確保し、住民福祉の向上を図るとともに安全で安心して利用できる公共交通網を確保する。	愛南町	一日あたりのバス利用者数	17人	15.6人	92%